

特定非営利活動法人

キャンヘルプタイランド会報

2018年度(法人4期)

ネットワーク通信 Vol.84 合併号

Newsletter Vol.4

会員の皆さん、ドナーの皆さん

2018 年度はキャンヘルプタイランドの活動に温かいご支援を賜り、ありがとうございました。おかげ様をもちまして、すべてのプログラムを無事に終えることができました。

この1年を振り返ると、タイは「環境」が一つのキーワードだったように思います。ずっと昔から言われてきたことですが、ビニール袋の使い過ぎを止めようというキャンペーンがそこかしこで、本格的に行われるようになりました。大手スーパーでもレジ袋を断った客にポイントを付与したり、「No Plastic Bag Day」と銘打って、月に2度ほどレジ袋を配布しない日を設けたりするようになりました。私が勤務する学校でも、学校のPRを兼ねて日本文化紹介のワークブックに出向くことがあるのですが、その中の一つ「風呂敷ワークショップ」が大人気で、以前なら話も聞いてくれなかったところが「ぜひに」と声をかけてくれるようになりました。環境にやさしい風呂敷が時流に乗った格好です。

また、日本でも報道されていると思いますが、最近ではPM2.5(微小粒子状物質)の飛散が話題になっています。それに伴って、健康への悪影響を気にして多くのタイ人がマスクをつけるようになりました。大気汚染は今に始まったことではないと思うのですが、PM2.5の飛散状況をチェックできるアプリが登場したり、ニュースで報じられたりするのを見て、ずいぶんタイ人の意識も変化したものだと感心せざるを得ません。タイに来たばかりのころ、思わず息を止めたくなるような真っ黒な排ガスをまき散らして走る旧型のディーゼル車の脇を平気な顔をして闊歩するタイ人を見て驚愕したことを考えると、隔世の感があります。

このように、タイは経済の発展ばかりではなく、人々の意識もかなりのスピードで変化しているような気がします。そして、それが社会を大きく変える原動力になっているように感じます。キャンヘルプタイランドの活動を始めたころ、子供に教育を受けさせても仕方がないと考える保護者、将来の夢を聞かれても「教師、看護婦、警察官」ぐらいしか答えられない子供たちの意識もずいぶん変わってきました。人々の意識を変えるもの、それは紛れもなく「教育」なのではないかと思えます。

もくじ

1、活動一覧	2ページ
2、建設プログラム	3ページ
3、奨学金プログラム	3ページ
4、すみれ基金	4ページ
5、山岳少数民族支援	4ページ
6、ランチプログラム	4ページ
7、図書支援	4ページ
8、国内活動	4ページ
9、会計報告	5ページ
10、理事運営委員紹介	6ページ
11、ご寄付のお願い	6ページ
12、会員募集と継続のお願い	6ページ

キャンヘルプタイランドは、長らく「教育」への支援を続けてきましたが、これからも10年後、20年後の人々の意識の変化につながる「教育」への支援を続けていきたいと思えます。引き続き皆さまの温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

キャンヘルプタイランド
会長 西川 弘達

1、活動一覧（法人第4期）

（2018年2月1日～2019年1月31日）

日付	内 容	場 所	プログラム
2月9日（金）	愛知大学ボランティアツアー打ち合わせ	愛知大学	山岳
2月17日（土）	NGO センタースタディーツアーワークショップ	愛知大学	建設・山岳
2月20日（火）	カサロンの家牛小屋建設キャンプ（26日まで）	タイ	建設・給食
2月28日（水）	カンボジアトイレ建設視察	カンボジア	建設
3月14日（水）	愛知大学ボランティアツアー打ち合わせ	愛知大学	山岳
3月24日（土）	運営委員会	事務所	
3月27日（火）	千種ロータリークラブトイレ支援報告	東急ホテル	建設
4月1日（日）	総会	事務所	
4月27日（土）	連合メーデーフェス ブース出展	久屋大通公園	
5月10日（木）	愛知大学ボランティアツアー説明会	愛知大学	山岳
5月19日（土）	運営委員会	事務所	
5月20日（日）	中部ウォーカーソン ブース出展	モリコロパーク	
6月9日（土）	NPO 組織強化ワークショップ	栄	
6月25日（月）	オコキ小学校トイレ支援（授与式ツアー）	カンボジア	建設
6月26日（火）	奨学金授与式（30日まで）	タイ	奨学金
7月28日（土）	運営委員会	事務所	
8月7日（火）	愛知大学ボランティアツアー研修会	愛知大学	山岳
8月19日（日）	愛知大学ボランティアツアー出発（27日まで）	タイ	山岳
9月15日（土）	運営委員会	事務局	
9月	翻訳会	事務局	奨学金
10月20日（土）	チラシコンテスト	ナディアパーク	
10月23日（火）	千種ロータリークラブ打ち合わせ（井戸）	東桜	建設
10月28日（日）	運営委員会	事務局	
10月	翻訳会	事務局	奨学金
11月7日（水）	おおしま手作り絵本コンクール結果発表（入選）	射水市	図書
11月10日（土）	ワールドコラボ ブース出展 1日目	栄オアシス	
11月11日（日）	ワールドコラボ （ブース出展 2日目）	栄オアシス	
11月17日（土）	運営委員会	事務所	
11月	翻訳会	事務局	奨学金
12月22日（土）	国際協カレレッジ	JICA 名古屋	
1月7日（月）	名古屋 NGO センター助成金申請（不採用）		奨学金
1月19日（土）	運営委員会	事務所	
1月21日（月）	千種ロータリークラブ打ち合わせ（井戸支援）	東桜	建設
1月23日（火）	千種ロータリークラブ打ち合わせ（井戸支援）	東桜	建設

活動予定（2019年度）

日付	内 容	場 所	プログラム
2月23日（土）	運営委員会	事務所	
2月23日（土）	カンボジア井戸支援視察（3月8日まで）	カンボジア	建設
3月31日（日）	総会	事務所	
4月20日（日）	千種ロータリークラブ井戸支援ツアー（23日）	カンボジア	建設
4月～5月	連合メーデー		
6月～7月	奨学金授与式（1週間から10日程度）	タイ・カンボジア	奨学金
8月	愛知大学ボランティアツアー	タイ	山岳
9月～11月	翻訳会（3回～4回程度）	事務所	奨学金
10月～11月	ワールドコラボ	栄オアシス	

※運営委員会は毎月第4土曜に開催予定

2、建設プログラム

2018年度の建設プログラムは、カンボジアで1件建設支援を行いました。

●カンボジア小学校トイレ支援

カンボジア西部バタンバン州サンパオルン郡のオコキ小学校でトイレ建設を行いました。

このプロジェクトは、名古屋 NGO センターの助成金を充てさせていただきました。



・2017年度給食支援の「カサロンの家 牛小屋建設」ワークキャンプ開催

2017年度給食プログラム支援の「カサロンの家・牛小屋建設」では2018年2月にワークキャンプを行い、計4名の参加者で、現地に滞在しながら牛小屋建設作業を行いました。

3、奨学金プログラム

2018年度は新規19名を含め95名の子供たちを支援いたしました。昨年度からの繰越金5万円と今年度11月末日現在皆様からご寄付頂いた金額78万円を、上記95名に充当し、不足した12万円は「指定なし寄付金」を充当させていただきました。なおその後にご寄付を頂きました4万円を次年度に繰越させていただきました。カサロンの奨学生は20名に授与し山岳少数民族プログラムへのご寄付から12万円を、「指定なし寄付金」より8万円を充当させていただきました。なお愛知大学と提携したカサロンへのスタディーツアーが来年度以降も継続し宿泊費等の支援金も一定程度見込めるため、本年まで授与していた山岳部少数民族20名に対しては来年度以降中止とします。

授与式を実施しない県への継続生に対しては、送金で12人（昨年比-18名）への支援を実施しました。

今年度の支援人数は合計115人で、見込みは昨年度の126名から10名減の116名程でしたが、全体では昨年より11名減少となりました。

なお、今年度より申請書類の電子媒体化を実施しました。これにより事務作業がよりスムーズに実施できるようになり生徒の負担も軽減できました。

・奨学生の内訳 7月に*印の5県は寺島と坂が参加し授与式を実施しました。（カッコ内は昨年比）

サッケオ県 … 2名(-2) プリラム県 … 3名(-4) スリン県 … 1名(-5)

シーサケット県 … 2名(-3) ヤソトーン県 … 2名(0) *ムクダハーン県 … 20名(+4)

サコンナコン県 … 2名(-2) *ナコンパノム県 … 13名(+3) *カラシン県 … 16名(0)

*マハサラカーム県 … 17名(-2) *ロイエット県 … 17名(0) カサロンの家 … 20名(20)

・申請書類、手紙の翻訳

昨年に続き愛知県に在住のタイ人10名以上と日本人の協力で8月から事務所にて翻訳会を実施し、翻訳した申請書類や手紙は11月にドナーの皆様にお送りいたしました。

・クリスマス&年賀カードの送付

今年も12月中旬に奨学生95名全員にカードを送りました。奨学金のドナーの皆様に限らずどなたでも絵葉書や手紙を書いていただきたくお願いします。（事務局へお送り頂きますればタイ語に翻訳して奨学生に送ります）

4、すみれ基金

2011年に発足した「すみれ基金大学生奨学金」も9年目を迎えました。新規募集奨学生は2016年度に終えて、昨年からは継続奨学生を卒業まで支援しています。

2019年度は3名の奨学生を支援いたします。そのうち2名の学生が卒業予定となります。

「すみれ基金」募集奨学生・年度別・実施表としてまとめてみました。2016年以降分

	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	合計
021						○	○	□	□	●	5
022						○	○	□	□		4
023						○	○	□			3
人数	5	9	9	11	11	10	6	4	2	1	68
支援額	269,500	218,300	492,800	360,500	387,000	470,000	282,000	188,000	94,000	47,000	2,809,100

注：行は奨学生、列は奨学金支援年度を表します。 ●は支援予定

5、山岳部少数民族支援プログラム

- 山岳部少数民族支援に対する奨学金支援

カサロンの家の子ども達 20名へ奨学金を支援（奨学金プログラム）山岳部少数民族プログラムとの共同事業として実施した「山岳部少数民族に対する奨学金支援」は今年度で打ち切りとします。

- 愛知大学主催の「タイボランティアツアー」で学生26名が「カサロンの家」へ滞在しました。

寮の子ども達と遊んだり、子ども達の学校を訪問したりして、交流しました。

学生の滞在費としてカサロンの家へ10万バートの寄付をしました。

- ブログで呼びかけた「カサロンの家へ着せ替え人形プレゼント」ですが、要らなくなった人形の寄付はありませんでしたが、ドナー様から現金のご寄付がありましたので、8つの人形を購入し、カサロンの家の女子児童へプレゼントしました。

6、ランチプログラム

2018年度は前年度実施したカサロンでの牛小屋建設と子牛購入支援実施過程で「タイ国内の学校での状況は改善してきており学校より支援を必要とする新しいフィールドを開拓する時期に来ている」との知見を得ました。そこでタイ国内の状況を調査していたところカンボジアの学校を中心にしたタイ以外の国の子供たちの現状がだんだん分かってきて支援先を決定するまでには至りませんでした。現状の支援候補は①タイ北部の学校にある生徒用寄宿舍と校外にある子供達の寮②ラオスやカンボジアの学校や子供達の施設、に区分したところです。

なお予定していた「カサロンへの冷凍庫支援」は他の団体からの支援が受けられたため中止しました。

7、図書支援プログラム

昨年度から再開した射水市主催の「おおしま手作り絵本コンクール」に今年も応募しましたが受賞には至りませんでした。次期の奨学金授与式時に、2人を招待しお祝いする予定です。

- あらい文庫

3年間にわたり実施してきましたが今年度をもって新井氏ゆかりの学校であるムクダハーン県のバンドンムアイ学校に対する支援は終了しました。

8、国内活動

活動一覧をご覧ください。

9、2018年度会計報告(2018年2月1日～2019年1月31日まで)

貸借対照表

2019年1月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
【流動資産】	16,060,888	【流動負債】	0
三菱UFJ銀行	11,767,066	預り金	0
郵便振替口座	798,269	前受金	0
タイ現金	0	負債の部合計	0
" 普通1	1,230,652	資本の部	
" 定期1	1,968,851	【剰余金(欠損金)】	16,060,888
" 定期2	296,050	当期末処分利益(損失)	16,060,888
		(うち当期利益(損失))	△ 1,521,273
		資本の部合計	16,060,888
資産の部合計	16,060,888	負債・資本合計	16,060,888

(注 消費税の経理処理方式 税込処理)

タイ資産は期末のバンコク銀行交換レート(1バーツ→3.65円)で換算した

損益計算書

自 2018年2月1日 至 2019年1月31日 (単位:円)

経常損益の部		
【営業損益の部】		
【営業収益】		
【収入】		
会費	90,650	
奨学金 寄付金	870,000	
図書 寄付金	12,000	
給食 寄付金	130,000	
建設 寄付金	15,000	
山岳 寄付金	706,203	
運営 寄付金	17,000	
その他 寄付金	308,000	
NGOセンター助成金	170,000	
カンボジア寄付	165,000	
売上高合計		2,483,853
【支出】		
タイ奨学金支援	1,781,779	
タイ山岳支援	814,934	
タイ経費奨学金	169,294	
カンボジア支援	338,160	
タイ経費ツアー	41,140	
タイ奨学金経費国内	77,836	
カンボジア経費航空券	50,750	
日本 図書支援	14,073	
売上原価		3,287,966
売上総利益(損失)		△ 804,113
【販売費及び一般管理費】		
販売費及び一般管理費合計		484,472
営業利益(損失)		△ 1,288,585
【営業外損益の部】		
【営業外収益】		
受取利息	39,041	
雑収入	1	
営業外収益合計		39,042
【営業外費用】		
利子への税金	3,635	
為替 差損	268,095	
営業外費用合計		271,730
経常利益(損失)		△ 1,521,273
税引前当期利益(損失)		△ 1,521,273
当期利益(損失)		△ 1,521,273
前期繰越損益		17,582,161
当期末処分利益(損失)		16,060,888

(注) 奨学金支援の内「すみれ基金」分は 541,612円

販売費及び一般管理費内訳書

自 2017年2月1日 至 2018年1月31日(単位:円)

旅費交通費	12,000
広告宣伝費	16,000
通信費	38,291
消耗品費	50,598
水道光熱費	18,210
諸会費	10,000
支払手数料	5,480
地代家賃	142,560
郵送費	17,703
業務委託料	127,750
印刷費	45,880
販売費及び一般管理費合計	484,472

利益処分案

(単位:円)

当期末処分利益	16,060,888
次期繰越利益	16,060,888

田中與浩氏より 2019年2月19日に
監査を受け承認されました。

10、2019年度の運営委員と理事の紹介

特定非営利活動法人キャンヘルプタイランドとして以下のような体制で運営いたします。

引き続き運営委員の募集を行っていますので、興味のある方は是非ご参加ください。

運営委員	西川 弘達 (代表理事長)	大矢 治夫 (代表副理事)	大矢 まゆ美 (理事)
	坂 茂樹 (理事)	松本 康裕 (理事)	内田 由布子
	新實 佳奈 (旧姓 藤井)	寺島 優美	山本 満紀子

11、ご寄付のお願い

各プログラムへのご寄付を広く募集します。ご協力くださる方は、同封の振込用紙もしくは郵便局に備え付けの振込用紙を使用いただき、必要事項及びご寄付を希望のプログラム名（寄付金の使途）を記入してお振込み下さい。銀行振込の場合で寄付金の使途を指定される場合は、別途、葉書かお電話、Eメール等でご連絡をお願いします。尚、寄付金の使途をご指定にならない場合は、こちらで振り分けさせていただきますのであらかじめご了承ください。

奨学金プログラム	1 □	10,000 円
ランチプログラム	1 □	5,000 円
建設プログラム	1 □	5,000 円
図書支援プログラム	1 □	1,000 円
山岳民族支援プログラム	1 □	10,000 円
カンボジア支援プログラム	1 □	5,000 円
運 営 基 金	1 □	1,000 円
会 費 ※	1 年	3,000 円

※ 会員制度とは…
 会員になっていただいた方には、年 4 回「ネットワーク通信」をお送りし、キャンヘルプタイランドの活動やイベント情報、タイにまつわるいろいろな情報をお伝えしていきます。
 年 1 回、会費 3,000 円をお振込みください。

寄付金・会費のお振込みは…

<郵便振替口座>

口座名：NPO キャンヘルプタイランド 番 号：00280 - 2-43793

12、会員募集と継続のお願い

キャンヘルプタイランドでは、会の運営を円滑にするために運営費を支えていただける「会員」を募集しています。多くのNPOが寄付金の15～30%もの運営経費で運営されているのに対して、私たちは、わずか5%の経費しか計上していません。従って10年前から会員の皆さんの会費（年額3,000円）で運営費の不足分を補っているのが現実です。会員の皆さんには年4回の「ネットワーク通信」で活動の詳細をお伝えすると共に、各種行事のご案内もいたします。皆様のご協力をお待ちしております。

お問い合わせ先

住所：〒450-0003

名古屋市中村区名駅南2-11-43

日商ビル2階NPOステーション内

キャンヘルプタイランド事務局

TEL&FAX：052-566-5131

（事務所開設時間不定期 事前来所予約必要）

Eメール：office@canhelp.jp

特定非営利活動法人

キャンヘルプタイランド会報

Vol.4

ネットワーク通信 Vol.84 合併号

発行：キャンヘルプタイランド

発行人：西川 弘達

編集人：坂 茂樹

発行日：2019年2月